

### 第44号様式：別表1「事業所等明細書」記載要領

「明細区分」の欄は、次により記載してください。  
 (1) 1は、事業所等が算定期間を通じて使用されたものをいい、2は、事業所等が算定期間の中途に新設又は廃止したものをいいます。また、計は、1又は2の個々の合計をいいます。  
 (2) (1)の区分に従って、該当する項目に○印を付します。  
 (3) 記載に当たっては、まず明細区分1の事業所等から記載し、次に1の合計、そして明細区分2の事業所等、2の合計の順に記載します。  
 (4) 一の用紙に記載される事業所等の全部が1又は2である場合には、上記(2)及び(3)の記載の例によらず、「明細区分の別」の欄中の該当する数字に○印を付します。

下記により記載します。  
 ただし、事業所等が算定期間を通じて使用したものである場合は、「使用した期間」及び「同上の月数」の欄共、記載の必要はありません。  
 (1) 算定期間の中途に新設した事業所等  
 ■新設の日の属する月の翌月から算定期間の末日の属する月までの月数。  
 (2) 算定期間の中途に廃止した事業所等  
 ■算定期間の開始の日の属する月から廃止の日の属する月までの月数。  
 (3) 算定期間の中途に新設、かつ廃止した事業所等  
 ■新設の日の属する月の翌月から廃止の日の属する月までの月数。

⑦欄  
 期末又は廃止の日現在における専用に係る事業所等の用に供する部分の延べ面積を記載します。

#### 事業所等明細書

明細区分の別		算定期間	年月日から 年月日まで	※ 処理 事項	整理番号	事務所	区分	管理番号	事業区分
1 算定期間を通じて使用された事業所等	2 算定期間の中途において新設又は廃止された事業所								
				氏名又は称					
				個人番号又は法人番号					

※ 処理事項	明細区分	事業所等の名称 事業所用家屋の所有者住所・氏名	所在地及びビル名	資 産 割		従 業 者 割					
				専用床面積 ⑦	事業所床面積 (⑦+⑧) ⑨	使用した期間(年月日) 同上の月数	従業員数 ⑩	従業員給与総額 ⑪			
				㎡	㎡	から まで 月	人	十億	百万	千	円
	1										
	2										
	計										
	1										
	2										
	計										
	1										
	2										
	計										
	1										
	2										
	計										
	1										
	2										
	計										

⑧欄  
 専用床面積に対応する別表4「共用部分の計算書」の⑥欄の共用床面積を記載します。

⑨欄  
 「専用床面積」と「共用床面積」の合計を記載します。  
 ただし、事業所用家屋の全部を専用している場合等で共用床面積がない場合は、この欄のみ記載します。

マイナンバー制度導入に伴い、申告書に「個人番号・法人番号」欄が追加されました。

算定期間中に支払われた又は支払われるべき給与等の総額を記載します。⑪欄

⑩欄  
 期末又は廃止の日現在における従業員数を記載します。ただし、当該算定期間に属する各月の末日現在の従業員数のうち最多数月が最少数月の2倍を超える場合は、各月末日現在の従業員数の合計を算定期間の月数で除した数値を記載します。